

協同組合ナガノ駅前センター

如是姫だより

145号

令和8年1月1日発行

発行

協同組合ナガノ駅前センター
長野市大字南長野南石堂町1283
TEL 026(226)6569
<http://www.naganoekimae.com>
発行責任者 北村 泰邦

謹賀新年



新年明けましておめでとうございます

良き新春を迎えたこと心よりお喜び申し上げます

昨年は当組合の重要な行事であります如是姫まつりを

コロナ前のようフル企画で実施することが出来ました。

また大好評の末広町プレミアム商品券事業も、例年

より2ヶ月早く実施ましたが、千五百名を超すご応募

をいただき抽選した結果約四百名を超える皆様にご購入

いただき、好評のうちにご利用いただきました。

昨年初春の1月下旬に我が末広町内の長野駅善光寺

口で悲惨な大事件が発生してしまい、我が町をご利用

いただいているお客様に大きな不安と大変な思いでございました。我々も安全で安心なまちづくりのため行政にお願い

し、自分たちで出来るごとに取り組みようやくお客様が以前の状態に近づいたような気がします。

国内では2度の国政選挙の結果政権交代が行われ新政権の政策について議論が行われていています。一方世界を予想がしにくい政治状況になっています。一方世界をみると、昨年アメリカで政権交代が行われ、アメリカの大統領により世界中が振り回される状況になり、各地で起きていく紛争もすつきりとした停戦にはならない状態も続いています。今でも一步間違えば世界戦争に発展しそうな問題が山積みです。戦後八十年戦争のない平和な状態を守ってきた日本が、世界の平和に少しでも貢献できるように行動することを願うばかりです。

今年の干支は午年です、午(馬)には「願いを乗せて未来へ駆ける」という縁起の良い意味が込められています、さらなる飛躍を願う年を目指して組合員一丸となつて頑張りましょう。

理事長 中島 克文

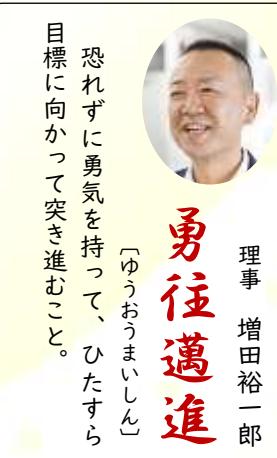
理事 塩澤 勝重
日日(毎大事)理事 三郷 豊久
中道精神副理事長 柏木久仁昭
日々是好日理事長 中島 克文
継続は力

◎年頭にあたり理事の「令和8年の抱負・希望・思い」を4文字で表しました。

同じ事を繰り返すのも大切ですが、自問自答して少しでも向上を目指したいのです。常に原点に戻ると善し悪しが鮮明になると区切りの良い年頭に心に決めます。

物事を可能な限り執着や捕らわれ、捨て、偏見なく客観的に見ることで、本質を見極め、調和と実践を重んじていかないと考えます。

先の見えない世の中で希望を持つ暮らすための、禪の教えを表した言葉です。「毎日毎日が、そのため素晴らしい一日である」という意味ですが、そのまま悪しきも、ありのままに受け入れ、瞬を精一杯生きる事が大切なという教えです。一瞬一瞬を精一貫生きる事が大切な事業を達成できる。

理事 北村 泰邦
因果応報

昨年に引き続き、この言葉をあげさせていただきます。

「ゆうおうまいしん」
勇往邁進「いつこくせんきん」
一刻千金
有為転変

◎千石稻荷初午祭

2月1日(日)午前11時より、初午祭神事と周辺商店街が応援する長野パルセイロの必勝祈願河川敷で行います。点火時間は14時です。皆様のご協力をお願いします。

◎どんど焼き

四町(岡田町・北石堂町・南石堂町・末広町)の合同どんど焼きを、1月11日(日)裾花川河川敷で行います。点火時間は14時です。

皆様のご協力をお願いします。

○新会員紹介

○お知らせ



隣の商店会活動拝見

善光寺口商店会加盟の5商店会では、年末年始に独自の事業活動を行っていますのでその一部を紹介します。



長野銀座商店街振興組合
長野銀座にぎわい市感謝祭

炊飯器・新米等、豪華賞品が
当たる抽選会を開催
セール期間: 10/27~11/4
抽選会: 11/4



北石堂町商店街振興組合
第6弾 いかざ北石
プレミアム商品券

1冊 5,000円分の商品券を
4,000円で1,000冊販売
利用期間: 12/12~1/31
参加店: 64店舗



南石堂町商店街振興組合
心もあったかおトクな
Winter商品券

1冊 4,000円分の商品券を
2,000円で1,000冊販売
利用期間: 12/5~1/31
参加店: 43店舗



長野駅前商店会
プレミアム商品券

1冊 5,000円分の商品券を
4,000円で800冊販売
利用期間: 11/1~12/31
参加店: 44店舗

長野駅前イルミネーション



Nacs 末広のペデストリアンデッキや長野駅前広場にイルミネーションが装飾され、夜の末広町が明るくなりました。このイルミネーションは令和8年2月23日(Nacs末広は3月半ば)まで、毎日点灯しています。

[Nacs 末広のイルミネーションは、株末広ビルディングが飾付け・管理をしています]

新会員紹介

Travel HUB Nagano City



長野市末広町 1358 2F(旧セントラルホテル)

旧セントラルホテル2階に「Travel HUB Nagano City」を開設しました。

スキー客のサポートや荷物預かりなど、観光客のHUB機関として駅前の活性化に取り組んでまいりたいと思います。よろしくお願いします。

TEL 026-227-8955



【2日目】

2日目の視察は群馬県の県庁所在地、前橋市でした。前橋市中心市街地の商店街の立川町大通りや中央通りなどのエリアでは、空き店舗やシャッターが目立つ状況が続いています。群馬県は自動車社会であり、広い駐車場を持つ郊外型ショッピングセンターが多い傾向にあります。長野市と同様に、空き店舗が埋まらない理由として、家賃の折り合いがつかない、建物の老朽化、所有者に貸す意思がないといった貸し手側の事



情も指摘されています。そこで再生に向けた動きとして「都市再生推進法人」などが中心となり、従来の行政主導とは異なる、以下の民間主体の先進的な取り組みが進められています。

大規模再開発プロジェクトとして「千代田町中心拠点地区市街地再開発事業」が進行しており、総事業費約470億円をかけた複合施設が計画されています。ここには市立図書館や商業施設、オフィス、共愛学園小中一貫校（2031年春開校予定）など立派な施設が建設されています。また、一般社団法人前橋デザインコミュニケーション（MDC）が馬場通りなどで社会実験を行い、公共空間の活用や新しい店舗の誘致を通じて、ぎわいを創出しています。再開発による高層マンションの建設や、シェアハウスへの学生入居支援など、中心市街地への居住人口を増やす施策が展開されており、一定の成果

を上げているそうです。加えて、街全体で統一感のある景観を創出するため、建物の外装などに一定のデザインコード（指針）を取り入れています。これらの取り組みにより、中心市街地の人口は一時的に増加傾向に転じるなど、明るい兆しが見えていました。2031年の大規模再開発の完成に向けて、前橋市の中心商店街は現在、「再生の第2幕」とも呼ばれる変革期にあり、今後の変化が注目されています。特に、官民連携による中心市街地のまちづくりが進められています。

このでの注目点は地元企業の貢献が上げられます。前橋市の街づくりにおいて、株式会社JINS（ジンズ）は創業の地への還元と地方創生を目的として深く関わっています。そこで取り組みは多岐にわたります。ジンズホールディングスCEO（現会長CEO）の田中仁氏は前橋市出身であり、中心市街地の空洞化を目の当たりにして「地方から日本を変える」という強い思いから、まちづくりへの関心を高めました。前橋市が進める再開発プロジェクト「めぐく街」に官民連携で協力しています。この構想に基づき、アートや建築の力を活用して街の活性化を目指しています。地域共生をさらに推進するため、前橋市と包括連携協定を締結して、前橋市の中心街に「前橋馬場川オフィス」を開設し、都心からの企業や人材を呼び込む動きを加速させています。2013年には「群馬イノベーションアワード」を立ち上げ、地域の若者の起業家育成



今回の視察を通じて宇都宮市の次世代交通システムと前橋市の官民一体となつた街づくりの取り組みは、地元の町づくり関わる我々にとって大変参考になる事例でした。それは中心市街地における2次交通と街づくりの秘訣は、単なるインフラ整備とどまらず、地域固有の資源を活かし行

政・企業・住民など多様な主体が連携している課題に解決をもたらすものです。街づくりの秘訣は、単なるインフラ整備とどまらず、地域固有の資源を活かし行政・企業・住民など多様な主体が連携して長期的に取り組む持続可能性にあると思います。商店会の一員としてそのお手伝いが出来ればと考えました。

（柏木久仁昭）

令和7年度

長野市再開発促進協議会 「まちづくり視察研修」に参加して

日程.. 令和7年10月29日(水)~30日(木)
場所.. 栃木県宇都宮市（人口約51万人、面積417.7km²）
群馬県前橋市（人口約33万人、面積311.7km²）

[参考] 長野市 人口約36万人、面積835.5km²

過日、長野市再開発促進協議会主催の「まちづくり視察研修」に参加しましたので、ご報告させていただきます。

【1日目】

栃木県宇都宮市に向かい、JR宇都宮駅東口から栃木県芳賀郡芳賀町（1.4万人）の芳賀・高根沢工業団地までの約14.6kmを結ぶLRT（次世代型路面電車システム）に試乗しました。

宇都宮LRTは、正式名称を宇都宮芳賀ライトレールといい、愛称はライトライ

ンです。2023年8月26日に開業した、

日本国内で約75年ぶりの全線新設の路面電

車路線です。目的は工業団地周辺の交通渋

滞の緩和、公共交通ネットワークの再構

築、コンパクトシティ形成などを目標として

導入されました。運行は株式会社宇都宮ラ

イトレールが運行を担い、宇都宮市と芳賀

町が軌道や車両を保有する「公設型上下分

離方式」を採用して運営経費の軽減が行わ

れています。車両は特別発注の低床式車両

（LRV）を採用しており、停留場との段差

が少なく、スマーズに乗降できます。



がありイベント時の交流スペースとして利用され、隣接して市営駐輪場が設けられています。民間施設として野村不動産などを中心とするコンソーシアム「うつのみやシンフォニー」によって、複合ビル、商業施設、ホテル、マンション等の整備が行われました。

この再開発は、LRTと連携して多様な都市機能を集積させることで、「人・もの・情報・文化」の交流を促し、都市の賑わいを創出することを目的としています。これらの大規模開発と2023年8月のLRT開業により、宇都宮駅東口周辺は大きく変貌を遂げ、宇都宮市のまちづくりをリードする新たな都市拠点となっています。ナガノ駅前センターが目指す旧市街・中心市街地のLRTの完成はまだでしたが、ライトレールを使ったインフラ整備による街づくりの成功例として目を見張るものがあります。



計画も進行中で10年後の完成を目指しています。

宇都宮駅東口地区では、「ネットワーク型コンパクトシティ」の実現に向け、LRT（ライトライン）の整備と連携した大規模な再開発事業が実施されました。これにより、長らく低未利用地だった駅東口の景観は一変しました。

宇都宮市の新たなランドマークとして、ライトキューブ宇都宮（交流拠点施設）が駅の正面に建設されています。最大2,000人収容可能な大ホールや中ホール、会議室群を備える北関東初の本格的なコンベンション施設です。外装には宇都宮特産の大谷石が使用され、隈研吾氏がデザイン監修に携わっています。また、宮みらいライ

トビル（交流広場）・LRT停留場やJR宇都宮駅とデッキで直結した3層の立体広場

が、ライトキューブ宇都宮（交流拠点施設）が駅の正面に建設されています。最大2,000人収容可能な大ホールや中ホール、会議室群を備える北関東初の本格的なコンベ

ンション施設です。外装には宇都宮特産の大谷石が使用され、隈研吾氏がデザイン監修に携わっています。また、宮みらいライ

ト

ビル

（交流広場）・LRT停留場やJR宇都宮駅とデッキで直結した3層の立体広場

が、

ライト

キューブ

宇都宮

（交流

拠

点

施

設

）

（

交

流

広

場

）

（

駅

東

口

）

（

リ

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー